allcinema

孤独のススメ（2013）

MATTERHORN

メディア 映画
ジャンル コメディ　ドラマ
製作国　オランダ
色彩　Color
時間　86分
初公開日 2016/04/09
公開情報 アルバトロス・フィルム
映倫　G

【キャッチコピー】
すべてを失くした男が
何も持たない男から学んだ
幸せとは――？

【解説】
　オランダの田舎町を舞台に、最愛の妻を亡くし、孤独に生きる男が、ひょんな成り行きからほとんど喋らない謎の中年男と共同生活を送るハメになり、単調だった日常が様変わりしていく中で、思いがけず自らの人生を見つめ直していく姿を描いたコメディ・ドラマ。出演は、いずれもオランダのベテラン俳優トン・カス、ルネ・ファント・ホフ、ポーギー・フランセン。監督は、俳優としても活躍し、これが長編監督デビューとなるディーデリク・エビンゲ。
　オランダの小さな村に暮らすフレッド。最愛の妻を亡くし、息子とも音信不通で、孤独な生活を送っていた。規則正しく単調な毎日を繰り返し、人付き合いも必要最小限だけ。そんなある日、テオと名乗る素性の全く分からない男が村に迷い込んでくる。ほとんど言葉を話さず、どこに住んでいるのかも分からないテオは、フレッドが庭掃除のお礼に食事をご馳走すると、そのまま家に居着いてしまう。最初はテオとの奇妙な共同生活に困惑気味のフレッドだったが、ざわめき始めた日常は笑顔を忘れたフレッドの気持ちにも変化をもたらしていく。そして、いつしか不思議な絆で結ばれていくフレッドとテオだったが…。

【クレジット】

監督	ディーデリク・エビンゲ	Diederik Ebbinge	
製作	ハイス・ファン・デ・ウェステラーケン	Gijs van de Westelaken	
脚本	ディーデリク・エビンゲ	Diederik Ebbinge	
撮影	デニス・ヴィーラールト	Dennis Wielaert	
出演	トン・カス	Ton Kas	フレッド
	ルネ・ファント・ホフ	Rene van ’t Hof	テオ
	ポーギー・フランセン	Porgy Franssen	カンプス
	アリーアネ・シュルター	Ariane Schluter	サスキア
	ヘルマート・ヴァウデンベルフ	Helmert Woudenberg	
	エリーセ・シャープ	Elise Schaap	
	アレックス・クラーセン	Alex Klaasen	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.